



地域と結ぶ

順天堂大学練馬病院ニュース



尾瀬にて 看護師撮影



地域の皆さまの
心と身体のオアシスで
ありたいと願っています。
何なりと
ご相談ください。

各記事にあるQRコードを読み込むことで、
各診療科および各部署のHPを開くことができます。
ぜひ、ご活用ください。



練馬病院 HP

新任科長挨拶

膠原病・リウマチ内科 天野浩文

4月から膠原病リウマチ内科科長を拝命いたしました天野浩文（あまのひろふみ）と申します。これまで順天堂医院の膠原病リウマチ内科で診療・研究・教育に従事してまいりました。



近年、膠原病リウマチ性疾患の診断・治療は目覚ましい進歩を遂げています。関節リウマチでは、生物製剤（注射薬）のみならず、JAK 阻害薬という生物製剤と同等の効果が期待できる内服薬が使用可能となり、良好な経過をたどる患者さんが増えています。

信頼できる情報をわかりやすくご説明し、笑顔で日々の生活を送れるようスタッフ全員でサポートさせて頂きます。どうぞよろしくお願ひいたします。



無菌室がオープンしました

血液内科

佐藤恵理子

急性白血病などの血液がんの患者さんは、強力な抗がん剤治療により一時的に免疫力が著しく低下し、細菌や真菌(カビ)・ウイルスなどの微生物に感染しやすくなります。無菌室・病棟は、空気中の微生物を超高性能(HEPA)フィルターによって除去し、清浄された空気を病室や廊下に流れるようにした、化学療法中の感染リスク軽減のためのお部屋です。



本年4月に個室・多数室合わせて全12床の無菌室を備えた無菌エリアが完成しました(写真)。明るくきれいな病棟で、少しでも安心して前向きに治療に取り組んでいただけるような診療を、医療スタッフ一同で提供してまいります。



無菌室スタッフ



入退室を制限



廊下に空気清浄フィルター



フィルターを通した清浄された空気が
天井から床に向かって流れます



手洗いうがいは滅菌水



練馬病院 HP
【血液内科】

動脈瘤に対するステントグラフト治療

心臓血管外科

土肥 静之

嶋田 晶江

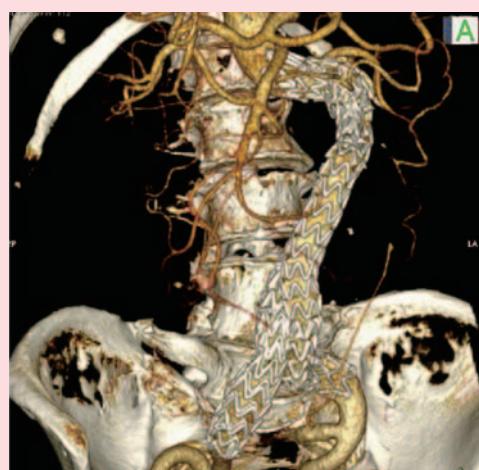
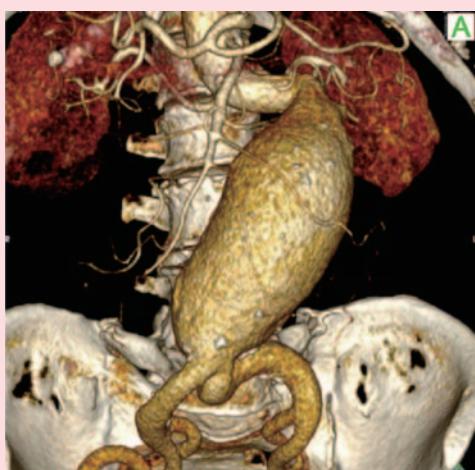
山本 平

近年本邦でも一般的な治療となってきた腹部大動脈瘤に対するステントグラフト治療ですが、患者さんの動脈瘤の場所、形によってはステントグラフト治療では手術自体が難しい、長期の成績が悪いと断られてしまう場合もあります。当院では豊富な経験よりその様な患者さんにも長期の安心を提供できる様、その利点、欠点をふまえ患者さんと相談しながら、胸やお腹を開ける手術との組み合わせも考えながら手術の計画を立てております。

他院でステントグラフトでは治療困難と言われた患者さんもご相談くださればと考えております。



土肥 静之 医師



〔左が治療前、右がステントグラフト治療後〕

この様に血管が曲がっている症例でもしっかりとステントグラフトが留置され、大動脈瘤内に血流が入っていないのが分かります。



練馬病院 HP
【心臓血管外科】

周術期口腔ケア

歯科

秀 真理子

「周術期」とは、手術の前・手術日・その後の時期のことです。全身麻酔の手術を受けると体の抵抗力が落ち、合併症を発症しやすくなると言われています。そこで「なぜ口のケアが必要なのか？」ですが、1mgの歯垢に1億の細菌がいると言われ、それが肺や血液の中に入り、肺炎や感染などの合併症につながります。治療前から十分な口腔ケアを行い、手術前に口の中をきれいな状態にすることが大切です。



また抗がん剤や放射線を用いたがんの治療中は免疫力が低下し、健康時にはかかりにくい細菌の感染や口内炎が生じやすいため、この時期にも「口のケア」が重要です。

歯のことで気になる事がある方は、遠慮せずに当院担当医にご相談ください。



練馬病院 HP
【歯科】

乳がん検診を定期的に受けましょう

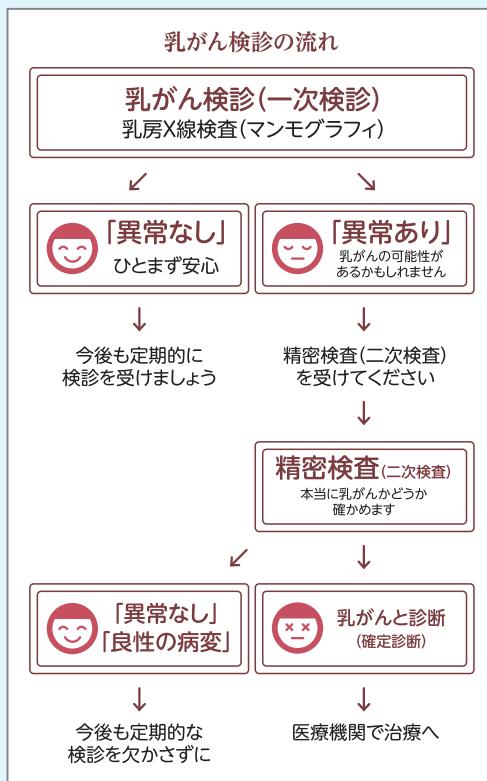
乳腺外科

清水秀穂

乳がんは、日本人女性のがんの中で一番多いがんです。しかし、非浸潤癌で見つかり治療を行った場合は生命に影響を及ぼすことはほとんどありません。このため、自覚症状等がなくても乳がん検診を定期的に受けることをおすすめします。ただ自分でしこりを見つけた場合でも、しっかり治療をすれば、再発転移する確率は抑えられます。



なにか心配なことがあれば、ホームドクターにご相談いただき、いつでも当院へいらしていただければ、その状況に応じて最善の治療をスタッフともども提供させていただきます。



練馬病院 HP
【乳腺外科】

入院支援センターよりおしらせ

入院支援センター（1号館2階・かけはし）では、入院予定の患者さんが安心して入院できるよう、また退院後の療養や転院等の相談など、看護師・薬剤師・管理栄養士・ソーシャルワーカーなどが連携し患者さんの入院をサポートしています。特に看護師からは身体の状態や生活背景をお伺いし手術や検査などの事前スケジュール、入院生活について説明をさせていただきます。入院支援センターを開設し1年が経ち、今年度より新たに歯科診療も行っております。入院についてご心配やご不安等ございましたら入院支援センターへお立ち寄りください。

HOPE LifeMark-コンシェルジュ

HOPE コンシェルジュ

 検索

診療費あと払いサービス

『らくらく会計』

ご登録料・利用料無料

まずはアプリを
インストール!

▼ iOS



▼ Android



スマートフォンによる自動来院受付、自動呼出しシステム“コンシェルジュ”に、**あと払い**の新機能が追加となりました。

同サービス（無料）をご利用の方は、ご自身のクレジットカードを登録するだけで会計の待ち時間なく、お帰りいただくことができます。

お申込みは、当院2号館2階外来案内にて承っております。ぜひご利用ください。

診察を終えたあとは
スムーズに帰宅！



二人主治医制

当院はかかりつけ医の先生と連携して二人主治医体制をとっています。

かかりつけ医
(診療所・クリニック)



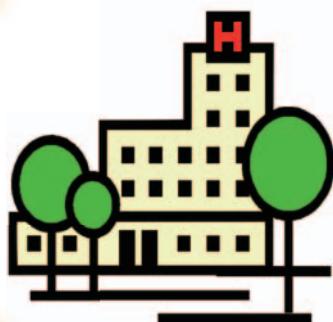
普段のヘルス・
チェックや投薬

専門的・高度医療
入院治療が必要

連携・協力

初期医療
症状が安定

順天堂大学練馬病院
(地域医療支援病院)



専門的なチェック
や検査、緊急治療

「かかりつけ医」をお持ちください。

- ・ 安定した患者さんの普段のチェックやお薬は、かかりつけ医でお願ひいたします。
- ・ 安定されていない方、重症の方、緊急治療の必要な方のケアを優先いたします。
- ・ 専門的な診断・診療により、安定された方は、かかりつけ医での治療の継続をお願ひいたします。
- ・ なお、当院の受診が必要な場合は原則として診療情報提供書(紹介状)をご持参ください。

